

報道関係各位

CSPの画像解析システム「JCカメラシステム」の提供開始について

～置き去り、持ち去り、病人、混雑カウントなどの多彩な検出機能は警備業界初！！～

セントラル警備保障株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：白川保友 以下、CSP）は、カメラ画像解析システム「JCカメラシステム」を東日本旅客鉄道株式会社（以下、JR東日本）と共同開発。2012年3月よりサービス提供を開始いたしました。

近年、防犯カメラの設置台数は増加の一途を辿っており、そのカメラの監視性を確保するためには人件費など多大なコストが必要となります。また駅、空港、大型商業施設において監視カメラを使用する場合、監視を行うためのスペース確保の問題も無視できない状況となっております。

このたびCSPは、人の目に代わり異変や危険行動に対して画像解析技術を用いてリアルタイムに検出すると共にCSP画像センターに自動通報を行うことで、事象を早期に発見し迅速な対処が可能な映像解析システムである、「JCカメラシステム」を開発しました。

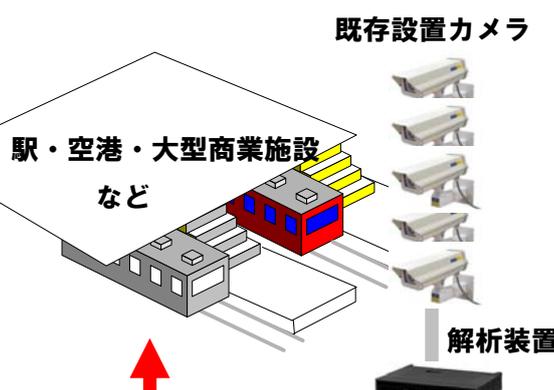
この「JCカメラシステム」は、不審物などの置き去り、什器やポスターなどの持ち去り、病人や酔客の発見、喧嘩の発見や混雑カウントを行うことが可能であり、このような多彩な検出機能を持つ画像解析システムの開発は警備業界初の商品となります。

既にJR横浜駅の監視カメラ数十台に対して「JCカメラシステム」を導入、事件や事故の早期発見と対処に貢献しております。

主な特長

1. 置き去り、持ち去り、病人・酔客、喧嘩、混雑カウントなどの検出を自動的に行うことにより、人的な警備と同様の厳しい警戒態勢の構築が可能
2. カメラは従来から設置されているアナログカメラからの取り込みが可能のため、新たなカメラの設置工事は不要
3. 複数場所の同時警戒が可能のため、人的警備の導入コストよりもリーズナブルに導入を実現

< JCカメラシステムのサービスイメージ >



CSP 警備員



CSP 画像センター

※ 検出条件により検出できない場合があります

【会社概要】

商号： セントラル警備保障株式会社
 本社： 〒163-0831 新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル
 代表： 代表取締役執行役員社長 白川 保友
 創業： 1966年3月10日
 資本金： 29億2,400万円
 株式： 東証第一部上場
 事業内容： 1. 常駐警備 2. 機械警備 3. 輸送警備 4. 機器販売及び工事 5. 情報サービス
 URL： <http://www.we-are-csp.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

セントラル警備保障株式会社
 営業本部 商品開発室
 TEL : 03-3344-8742 FAX : 03-3342-4918